

令和6年 4月 9日

日向市結婚新生活応援事業補助金交付申請書兼同意書兼誓約書

日向市長 様

住 所 〒883-8555 日向市本町10番5号

フリガナ 氏 名 日向 太郎 (電話番号) 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

フリガナ 配偶者氏名 日向 花子 (電話番号) 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

日向市結婚新生活応援事業補助金の交付を受けたいので、日向市結婚新生活応援事業補助金交付要綱第5条の規定に基づき関係書類を添えて申請します。

(1) 申請事項

1	婚姻日	令和6年 4月 8日		
2	新居に住民票をおいた日	(申請者) 令和5年10月1日	(配偶者) 令和5年10月1日	
3	夫婦の合計所得	(申請者)	2,663,487円	
		(配偶者)	2,556,478円	
		所得合計	5,219,965円	
4	貸与型奨学金年間返済額 ※所得合計が500万円を超えるため、 同合計額から年間返済額を控除する場合	(申請者)	— 240,000円	
		(配偶者)	— 円	
		算出所得合計	4,979,965円	
5	対象経費 の内訳	住宅取得	契約締結年月日	年 月 日
			(A) 契約金額	円
		4月1日以降に支払った費用が対象 記入例：5～11月分家賃 支払ったのは4/25～10/25 ※4月分の家賃は3/25支払のため対象外	契約締結年月日	令和5年 9月 30日
			返済支払期限	当月分を 翌月 25日まで
			返済額(5月～11月分)	280,000円
			借入費(5月～11月分)	10,500円
		住宅賃借	住宅手当(5月～11月分) ※支給を受けている場合	— 70,000円
			敷金	円
			礼金	円
			仲介手数料	円
(B) 小計	220,500円			
引越費用	引越年月日	年 月 日		
	(C) 引越費用	円		
合計(D) ※(A)+(B)+(C)			220,500円	
6	補助金交付申請額 ※(D)と補助上限額200,000円を比較し低い方の額を記入 ※1,000円未満の端数は切捨て	200,000円		

(裏面に続く。)

## 2 同意書兼誓約書

下記の各事項について同意及び誓約します。

※各欄に✓を記入

申請者 チェック欄	配偶者 チェック欄	同意・誓約事項
✓	✓	本補助金の交付日から6か月以上継続して日向市内に居住します。
✓	✓	要綱第3条第1項第5号に定める暴力団員又は暴力団関係者に該当しません。
✓	✓	過去に本補助金又は他の地方公共団体において同様の趣旨の補助金の交付を受けたことはありません（要綱第3条第2項に該当する場合を除く。）。
✓	✓	他の公的制度による家賃補助等を受けていません。

【署名欄】

令和6年 4月 9日

住 所 日向市本町 10 番 5 号

申請者氏名 日向 太郎 (自署)

配偶者氏名 日向 花子 (自署)

## 3 添付書類（添付する書類に☑を記入）

【全員が提出する書類】

- 婚姻届受理証明書又は戸籍謄本の写し
- 住民票の写し
- 夫婦それぞれの所得証明書
- 夫婦それぞれの日向市税等の完納証明書

【住宅取得の場合】

- 工事請負契約書の写し（新築の場合）
- 売買契約書の写し（住宅購入の場合）

【住宅賃借の場合】

- 賃貸借契約書の写し

【引越費用の場合】

- 引越費用に係る領収書の写し

【その他】

- 貸与型奨学金の年間返還額がわかる書類（該当者のみ）

※年間返済額の期間：所得証明書と同一期間

日向市結婚新生活応援事業補助金請求書

日向市長 様

住 所 日向市本町10番5号

氏 名 日向 太郎

交付の決定を受けた日向市結婚新生活応援事業補助金について、日向市結婚新生活応援事業補助金交付要綱第7条の規定に基づき補助金の交付を請求します。

記

1 補助金等の額 200,000 円

2 添付書類（添付する書類に☑を記入）

家賃等の支払が確認できる領収書や通帳の写し

振込先口座が確認できる通帳の写し（表面及び見開き1枚目）

住宅手当支給証明書（様式第4号）（該当者のみ提出してください）

3 振込先口座

金融機関名	〇〇	銀行・信用金庫 農協・漁協	〇〇	本店 支店
預金種別	1 普通	2 当座	口座番号	1 2 3 4 5 6 7
フリガナ	ヒュウガ タロウ			
口座名義	日向 太郎			

**※勤務先に作成を依頼してください。**

年 月 日

住宅手当支給証明書

日向市長 様

（給与等の支払者）

所在地

名称

氏名

電話番号

下記の者の住宅手当の支給状況を、次のとおり証明します。

記

1 支給対象者

住 所	日向市本町 10 番 5 号
氏 名	日向 太郎

対象経費（記入例：5～11月分家賃）分の  
 手当が支給される年月分をご記入ください。

記入例：住宅手当が翌月支給の場合  
 11月分家賃＝12月に手当支給

2 住宅手当支給状況

支給年月	住宅手当	支給年月	住宅手当
R6年5月	月額 10,000 円	R6年11月	月額 10,000 円
R6年6月	月額 10,000 円	R6年12月	月額 10,000 円
R6年7月	月額 10,000 円	年 月	月額 円
R6年8月	月額 10,000 円	年 月	月額 円
R6年9月	月額 10,000 円	年 月	月額 円
R6年10月	月額 10,000 円	年 月	月額 円

注意事項

- 1 住宅手当とは、事業主が従業員に対し支給し、又は負担する住宅に関する手当等の合計額です。
- 2 令和6年4月から令和7年3月までの間で支払済みの住宅手当について記入してください。